

長 浜 警 察 署 協 議 会 議 事 録

開 催 日 時	令和5年7月21日（金）午前9時30分～午後0時15分	
開 催 場 所	滋賀県警察本部生活安全部地域課水上警察隊長浜詰所	
出 席 者	委 員	野坂大介会長、廣部恭子副会長、畑下嘉之委員、西村圭司委員、 沢田麻由里委員、喜田朋子委員、伊藤克美委員、田中勉委員
	警 察	署長、調査官（警務課長）、地域課長
議 事 概 要	<p>第97回長浜警察署協議会</p> <p>1 会長挨拶</p> <p>会長から、「本日の議題は水難事故の現状と対策ということで、水難救助訓練を視察し、今後の対処方策等について、委員の皆様から積極的な意見を出していただきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 警察・消防等合同による水難救助訓練の視察</p> <p>3 署長挨拶</p> <p>署長から、「水難救助訓練を御視察いただきました。引き続き関係機関や民間とも連携した訓練を続け、練度を上げていきたいと考えていますので、御協力賜りますよう、よろしくお願いします。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>4 議事</p> <p>(1) 水難救助訓練の視察結果について</p> <p>水難救助訓練の視察について、委員から、「ジェットスキーが訓練に参加していたが、どこから来るのか。」、「ドローンが飛んでいたが、ドローンはどこにあるのか。」旨の質問があり、警察から、「当署と協定を結んでいる企業が米原市に所在しており、今回の訓練に参加していただいた。」、「今回の訓練に参加していただいたのは奈良県の企業であるが、ドローン自体は警察本部や消防でも所有しており、水難事故発生の際には飛行させることが可能である。」旨の説明がなされた。</p> <p>また、委員から、「人命救助は時間との勝負となるので、迅速な救助ができるように、引き続き訓練に励んでいただきたい。」旨の意見がなされた。</p> <p>(2) 水難事故の現状と対策について</p> <p>警察から水難事故の現状と対策についての報告があった。その際、委員から、「釣り客等への啓発は実施しているのか。」、「長浜港周辺の立入禁止</p>	

場所に対する取締りはどのようにしているのか。」旨の質問があり、警察から、「釣り客への注意喚起は随時実施している。ライフジャケットを着用している者が少なく、今後も啓発活動を積極的に実施する。」、「立入禁止場所については、昨年、行政と連携してバリケードを大きくしており、それ以降、立入禁止場所への立入りは減少している。引き続きパトロールを強化していく。」旨の説明がなされた。

また、委員から、「釣り客や遊泳客だけでなく、販売店等においてもライフジャケットの正しい着用方法等について指導していただきたい。」旨の意見がなされた。

5 次回開催日程

次回の開催については、日程及び議題を会長と協議の上、後日連絡することとなった。